



KUMAMOTO

# GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

2019~  
2020年度  
テーマ

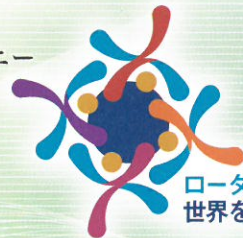
**国際ロータリー** 「ロータリーは世界をつなぐ」 R.I.会長 マーク・ダニエル・マローニー

**地区方針** 「さあ、ロータリーの大海へ漕ぎ出そう」

R.I. 2720 地区 ガバナー 瀧 満

**熊本グリーンRC** 「さあ、令和の大海へ漕ぎ出そう・新たな時代に」

熊本グリーンRC会長 山下佳介



ロータリーは  
世界をつなぐ

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30  
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル  
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：山下佳介 ■幹事：本田悟士 ■会報担当：栗山義則  
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内  
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー  
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

令和元年 7月 29日

第 1352 回

2019-2020 年度 第 4 回

【例 会】

1. 閉会・点鐘 18:30

君が代

ロータリーソング「我らの生業」

2. 食事と交歓

来訪者紹介 (山下佳介 会長)

- ・卓話者 社会福祉法人 慈雄会 法人施設運営部長 宮良 賢次 氏
- ・米山奨学生 シヤルマ・ゴパル君

友情の握手

会長スピーチ (山下佳介 会長)

今日は例会後、新入会員の歓迎会を行いますので出席の方はよろしくお願ひします。また明日は宅間会員を迎えての今年度 1 回目のゴルフコンペなので重ねてよろしくお願ひします。

さて今日は会社で相続と事業承継について勉強会が 3 時間ありましたので少しだけ触れたいと思います。先ず相続は誰が何をどう分けるか、それに対して相続税はいくらかかるのか、その納税資金はどうするのが大事にな

ってきます。誰がという点では相続の第一順位は妻と子供となりますが、その誰かが亡くなっていたり相続放棄したり欠格・廃除となると次は親・兄弟に権利が移ります。また子供と言っても実子・前妻の子・養子・孫養子・妻の連れ子・認知した子・胎児とあります。何を分けるかは、中小企業オーナー様の場合殆どが自社株になる事が予想されます。自社株は創業年数が長い・利益を常に計上してる等の企業は株価が数十倍になっている可能性が高いと思われ、その高い自社株に対して相続税がかかってきます。

ですから、亡くなる前の準備・対策が重要になってきます。相続には民法と税法が絡んできますので弁護士・税理士に相談・手続きが大事になってくると思います。因みに過去日本で一番遺産総額が多かった人は松下幸之助氏で 2449 億円と言われています、しかも 90%が自社株でした。相続人は妻と他 6 名。

妻は 1224 億円を相続税 0 円で相続されました。他の相続人は 600 億円以上

## 卓話予定

- 8/5 「第 3 回クラブ協議会」 ★川口公二ガバナー補佐訪問 (20:30 迄延長)
- 8/12 祝日 (山の日の振替休日) の為、例会取り止め
- 8/19 「川口公二ガバナー公式訪問」 ★熊本城東 RC との合同例会の為 (食事 12:00~ / 昼食 12:30~13:30)

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

の相続税が発生し、殆どが株式だったので納税にとっても苦勞されたそうです。

**幹事報告** (本田悟士 幹事)

[報告事項] (その他のロータリー関係)

①「国際奉仕・ロータリー財団二部間合同セミナー」の御案内

日時：2019年10月5日(土)

受付開始12:00

セミナー12:30~17:00

場所：熊本市流通情報会館(熊本市南区流通団地1-24)

出席要請者：会長、幹事、奉仕プロジェクト委員長、国際奉仕担当長、ロータリー財団委員長

[例会変更・取り止め]

<例会変更>

[熊本'05福祉RC]

・8月6日(火)の例会は、熊本第2グループ合同ガバナー公式訪問のため、同日12:00より、熊本空港エミナスホテルにて行います。

・8月20日(火)の例会は、14周年記念例会及び新入会員歓迎会のため、8月23日(金)18:30より火の国ハイツにて行います。

・8月27日(金)の例会は、水前寺公園RCとの合同例会のため、同日12:30より火の国ハイツにて行います。ただしサインメーカーは致しません。

<例会取り止め>

次の例会は、定款第8条第1節に基づき、例会を取り止めます。

[熊本'05福祉RC] 8月13日(火)

→但し、サイン受付は致しません。

[熊本東RC] 8月13日(火)

[熊本東南RC] 8月14日(水)

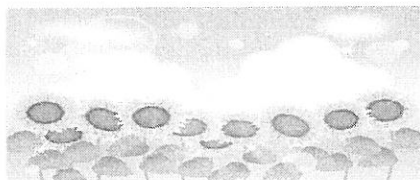
[熊本北RC] 8月15日(木)

→但し、サイン受付は致しません。

**委員会報告**

・「ロータリーの友」7月号の内容紹介について

報告者：江上泰弘公共イメージ委員長



**出席報告**

(長野 義文クラブ管理運営委員(出席担当長))

	会 員 総 数	24名	出 席 率
7月29日	出席免除会員数	1名	75.00%
	計算上会員数	23名	
	出席会員数	18名	
7月15日	前回の出席会員数	名	休 会
	メイクアップ数	名	
	修正出席会員数	名	
メイクアップ済み会員名及びメイクアップ訪問先			

なし

**スマイル**

(田中 慎二クラブ管理運営委員 (スマイル担当長))

●山下佳介君、本田悟士君

「新年度始まって3回目のクラブ例会です。この年度最初の外部卓話を、社会福祉法人 慈雄会 法人施設運営部長の宮良賢次様に頂きます。テーマは「万が一に備えて老健施設のいろはを学ぶ」です。楽しみにしております。また例会終了後には、新入会員の歓迎会が予定されておりますので、皆様宜しくお願い致します。」

●河島一夫君

「テーブルが3つになりました。いいですね!先週は1週間程日本海を船で廻ってきました。久しぶりの休暇でした。」

●中島光司君

1「慈雄会 運営部長 宮良賢次様、卓話楽しみです。」  
2「毎日暑い日が続きますね。熱中症には呉々もご注意下さい!!!」

3「ホルムズ海峡 問題 どうなるんでしょうね。心配です。」

●伊津野良治君

「3名もの新しいお仲間が増え、心よりお喜び申し上げます。お祝いの会が盛大であることを祈っております。」

●上田観一君

「本日の卓話 宮良賢次様今日楽しみにしていました。私共の老後に備えて学びたいと思います。今日ご紹介頂いた福島和見会員ありがとうございます。」

●福島和見君

「本日は上田会員からのリクエストで、この先も案じられて「万が一に備えて老健施設のい

ろはを学ぶ」人としても職業人としてもとても尊敬できるお人柄で今日のお話はとても楽しみです。」

●栗山 義則 君、荒木 一之 君、田中 慎二 君

「山下新体制が始まって1ヶ月経ちました。新会員も3名増え会としても順調な滑り出しの31年目と喜ばしいかぎりです。今後も多くの会員が増えることを祈念いたしましてスマイル致します。」

### 3. 例会プログラム

#### 演題

「万が一に備えて、老健施設のいろはを学ぶ」

#### 卓話者

社会福祉法人 慈雄会 法人施設運営部長  
宮良 賢次 氏

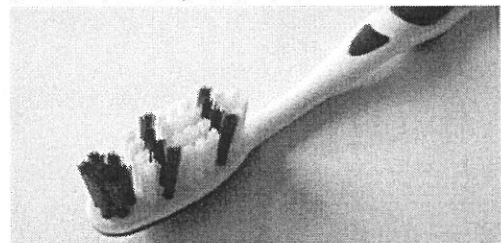


紹介者の福島 和見 会員より紹介

### 4. 閉会・点鐘

## Rotary Leader より

プロジェクトスポットライト



歯の衛生の推進(英語)

世界オーラルヘルスデーに合わせ、児童を対象とする歯科衛生の教育を実施

プロジェクト実施地:Sefwi Akpafu(ガーナ)

プロジェクト実施日:2019年3月22日

プロジェクトのカテゴリー:疾病予防と治療

ガーナの首都アクラにある二つのローターアクトクラブ( Accra - Laboneと Accra-East)は、世界オーラルヘルスデー(毎年3月20日)を記念して、小学校の生徒たち100名以上に歯ブラシと歯磨き粉を提供しました。生徒たちは、適切な歯の磨き方と毎日2回歯を磨くことの大切さを学びました。また、クラブ会員は、学校の授業プランで歯の健康に関する教育を含めることを教師たちに奨励しました。

## 第2720地区ローターアクト第34回地区ローターアクト研修会開催

2019年07月09日

2018-2019年度 地区ローターアクト代表 谷光純弥



6月29日(土曜日)、30日(日曜日)に、第34回地区ローターアクト研修会を阿蘇市にて開催いたしました。今回は、太田省吾実行委員長を中心とした熊本北ローターアクトクラブがホストクラブを務め、「自分自身の決断」を大会テーマに掲げて行いました。

地区ローターアクト研修会は、次年度のキックオフを目的とした全体研修と、年齢退会する会員の卒業式の場として、毎年6月に開催しています。

今回は他地区ローターアクトからも多く参加があったため、ローターアクトによる繋がりの強さを感じることができ、また初めての参加者も多かったことで新たな化学反応への期待を感じることができた2日間となりました。

まず、阿蘇市長によるユーモアあふれる祝辞をいただき開会した1日目には、全15クラブと代表事務局による活動報告をポスターセッション形式で行いました。従来行っていたプレゼン形式での発表と違い、質疑応答や意見交換が活発に行われ、とても賑やかに行うことができました。

2日目は、「アクト活動に関する座談会」「新人研修」「広報活動」「会計」「リーダーシップ」といったテーマに分かれての分科研修を行いました。

また、卒業式では19名のアクターが卒業となりました。代表経験者が3名、そして地区役員や会長経験者も多く、地区を長年支えてくれた世代なので、これから寂しくなりますが、未来に向けて一生懸命に継承していきたいと思えます。

今回、荒天による影響を考慮し、閉会を早めるためプログラムを変更するなど、急遽な「決断」が求められる場面もありましたが、全員協力での会場設営など「さすがローターアクター」と感じられる参加者の助けもあり、円滑に対応することができました。

このような状況のなかで、事故もなく、無事に終えることができたのは参加いただいたロータリアン、ローターアクター、ホストクラブといった全ての皆様のおかげだと感じております。今一度感謝を申し上げ、研修会の報告とさせていただきます。

